

学校の利用

総合学習で骨格標本づくり

平成14年度から全国の学校で取り組まれている総合的な学習の時間。その使い方は学校により、地域によりさまざまですが、足寄博物館は職業体験として町内外の学校に利用されることがよくあります。博物館の職員がどんな仕事をしているか体験するとともに、ふだん接することのない資料に触れることもできます。

8月21日、本別町立仙美里中学校の1年生8名が来館し、骨格標本作製を体験しました。同校は一昨年、ウマの骨格を掘りだし組み立てたこともあり、「骨づくり」が伝統になりそうです。



トドの骨を掘りだす
けっこう楽しい＝気分は化石発掘



掘った骨を水洗い
冷たい足寄の水道は気持ちいい



砂を洗い落としたトドの頭骨
骨標本は思ったよりきれいだった

ストランディングネットワーク北海道 活動が軌道に乗り 初の研究集会

北海道開拓記念館 特別展「鯨」 連携シンポジウム

ストランディングが海と鯨と人をつなぐ



「ストランディング」とは、鯨類(クジラ・イルカ)の産卵・産着などのことです。
ストランディングした鯨類からは、非常に多くの貴重な情報が得られます。洋上産卵だけではわからない分布や生態などが判明することにより、鯨類の保護や漁業被害対策に活用できるほか、汚染物質など海洋環境の指標にも役立ちます。
「ストランディングネットワーク北海道」では、ストランディング調査の大切さと、ストランディングに遭遇したときの注意点を、広く一般の方にお知らせするため、このシンポジウムを企画しました。ストランディングを通じて、海洋と鯨類に興味を持っていただければと思います。

2007
9/1 土
13:00~16:00

◆会場：北海道開拓記念館 講堂
◆観覧無料
◆できるだけ事前にお申し込みください
◆申込先：北海道開拓記念館 011-898-0456まで



2004年、白地に打ち上がったアカボウクジラの産卵

◆主催：ストランディングネットワーク北海道
◆共催：北海道開拓記念館
◆協賛：(財)北海道新聞野生生物基金

お問い合わせ先
ストランディングネットワーク北海道 (代表 松石隆)
北海道大学大学院水産科学研究科 松石研究室
TEL: 0139-40-8857 ホームページ: <http://snh.seesaa.net>

足寄博物館の展示は、海の哺乳類の進化を軸に展開しています。メインはもちろん足寄の化石たちですが、最大の骨格はマッコウクジラ。1996年に音別町の海岸に座礁=ストランディングしたものです。

大海に生息するクジラは、実際の姿をつかむのは難しい。誤って岸に乗り上げた、あるいは、死んで打ち上げられたクジラは、いろいろな意味で大変貴重な情報を提供してくれます。

今年4月、道内のストランディングしたクジラやそのほかの海生哺乳類の情報を交換し集約する「ストランディングネットワーク北海道」が活動をはじめました。

このたび、北海道開拓記念館の特別展「鯨」にあわせて、鯨のストランディングの重要性と現状を協議し紹介するシンポジウムを開催することになりました。当館からは、「ストランディング骨格標本と化石標本の比較」を報告いたします。

化石体験実績

博物館で化石を楽しむ=化石体験二本立て実績

4月以来実施してきた化石体験レプリカづくりと化石体験クリーニング、夏休み中も好評でした。ゴールデンウィーク(GW)とお盆期間(8月11~19日)について、昨年と今年を比較しました。

		2006年	2007年
GW	入館者	1740人	2062人
	レプリカづくり	214個	218個
	クリーニング	0個	441個
お盆	入館者	1764人	1698人
	レプリカづくり	320個	219個
	クリーニング	0個	287個

休館日 || 9月 4日 11日 18日 25日 の火曜日

博物館の動き 9月(館の行事や職員の動き、来館団体、など)

9月 1日	鯨類座礁に関するシンポジウム (札幌市・澤村報告)	8日	北見北斗高校のみなさん
2日	あしよる化石教室第4回 土幌町 「十勝最後の海の貝化石」	10日	遠軽東小学校のみなさん
5日	釧路市城山小学校のみなさん 厚岸町6小学校のみなさん	12日	弟子屈町(合同)小学校のみなさん
6日	ベルコ帯広のみなさん 九州大学演習林実習のみなさん	15日	北見バス:バスの日行事のみなさん
7日	豊頃鑄学校のみなさん 別海町西春別小学校のみなさん 白糠町庶路小学校のみなさん	16日	友の会デスマクラブ総会
		20日	管内高校教諭初任者研修
		21日	土幌小学校のみなさん
		25日	帯広畜産大学のみなさん
		28日	道博協学芸職員部会(白老町)
		28日	音更高校のみなさん
		30日	オンネトー物語 湯の滝解説